

令和4年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	10. 日本遺産活用推進事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	2. 文化財保護費	担当所属	文化課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第3章	地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	5年間計画額	8,890	
臨時	単独	計画	0	0	1,083		基本施策4	施策1	文化・芸術振興	令和3年度	0
										令和4年度	2,680
										令和5年度	3,230
										令和6年度	2,980
									令和7年度	0	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	1,500	
本年度当初査定額	1,319	1,439

財源内訳	繰入金						一般財源
本年度当初要求額	1,500						△1,500
本年度当初査定額	1,319						120

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・城下町佐倉の祭礼に係る用具の整備・修復を通じた地域の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本遺産北総四都市江戸紀行活用協議会へ参加 ・日本遺産構成文化財等をめぐるスタンプラリー等の普及啓発事業 ・日本遺産フェスティバルに参加 ・日本遺産学習ガイドマップ、城館跡リーフレットの印刷・配布 ・日本遺産構成文化財のVR映像の公開 	<p>(事業の目的) 日本遺産のブランド力を高め、北総四都市の歴史・文化資産を活用することで、地域を活性化すると同時に、城下町佐倉をよく知り愛着を持つ人の増加を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・「城下町佐倉」のイメージの向上につながります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人観光客をはじめとする交流人口の増加に寄与します。 ・佐倉を訪れたい、住みたい、住んでいてよかったと感じる人びとの増加につながります。
<p>(事業実施上の問題点) ・日本遺産の活用にあたっては、独自の事業を実施するだけでなく、協議会・県・他市との協力連携が不可欠です、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度に協議会への文化庁の補助金の交付が終了したため、民間団体・企業等との協力連携がより求められています。 	<p>(前年度からの見直し点) ・残部の少ない「佐倉散策」「城館リーフレット」の増刷を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本遺産スタンプラリーを実施するための費用を計上した。 	<p>(見積りに関する特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	20	30	△10
10	600	0	600
12	344	0	344
18	354	1,154	△800

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
						20	01	01	01	05
差引一般財源							△1,500	120	△1,054	1,174